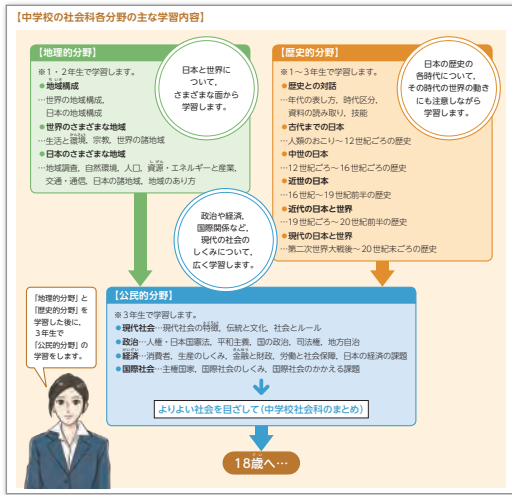


分野間の関連箇所を示すことで、各分野が異なる「見方・考え方」に基づいていることに気づかせ、さらに深い総合的な理解へと導きます。同じ学習素材でも各分野の観点から学び、最後に社会科として総合して考えることで入試にも役立ちます。



中学校社会科3分野の連携

カリキュラム・マネジメントの観点からも、地理・歴史・公民の各分野の学びは単独ではなく、それらが一体となった社会科の学びとしてとらえられます。左の「中学校の社会科各分野の主な学習内容(地理的分野p.111)」を学習の初めに示すことで、3分野が関連し合っ社会科の学習を形成していることが、生徒にも理解できます。

地理

47の都道府県 都道府県の位置と名前

● 47都道府県の位置と名前、都道府県庁所在地の並びは、どのように覚えられるでしょうか。

● 47都道府県の位置と名前、都道府県庁所在地の並びは、どのように覚えられるでしょうか。

● 47都道府県の位置と名前、都道府県庁所在地の並びは、どのように覚えられるでしょうか。

歴史

1. 地理的分野で行う「都道府県」の学習が...

「47の都道府県」(p.26-27)

● 地理的分野で行う「都道府県」の学習が...

● 地理的分野で行う「都道府県」の学習が...

公民

「関連」マークで結びつく、3分野の学習

● 「関連」マークで結びつく、3分野の学習

● 「関連」マークで結びつく、3分野の学習

歴史

II. 歴史的分野の近代の学習と...

「万機論に決すべし」(p.169) で、「廃藩置県」と...

→富国強兵・殖産興業政策

公民

III. 公民的分野の政治の学習と...

「変わりゆく地域社会」(p.120) で「地方自治」に結びつ

→身近な地域の政治

公民

「公民的分野」

● 「公民的分野」

● 「公民的分野」

3分野で、それぞれの視点から取り上げる防災

I. 地理的分野では

近年、特に関心が高まる防災について「地域調査の方法を学ぼう(p.133-146)」や「災害から身を守るために(p.160-161)」、「震災の経験を受け継ぎ、未来に生かす(p.256)」とさらに充実させ多面的に取り扱います。

地理

p.161

災害への支援と復興

● 災害への支援と復興

● 災害への支援と復興

地理

p.142-143

災害について調べる

● 災害について調べる

● 災害について調べる

II. 歴史的分野では

関東大震災を都市の発展と結びつけて扱っています。→関東大震災、後藤新平、震災復興事業 (p.238)

歴史

p.238

歴史的分野 p.238

後藤新平と杉原千叟

● 後藤新平と杉原千叟

● 後藤新平と杉原千叟

公民

p.218

公民的分野 p.218

これらの資源・エネルギー

● これらの資源・エネルギー

● これらの資源・エネルギー

III. 公民的分野では

東日本大震災やその復興と関連づけて、これからの資源・エネルギー問題について考えを深めることができます。→化石燃料、再生可能エネルギー (p.218-219)

2 小学校・中学校・高等学校の学びのつながりを意識した内容・構成

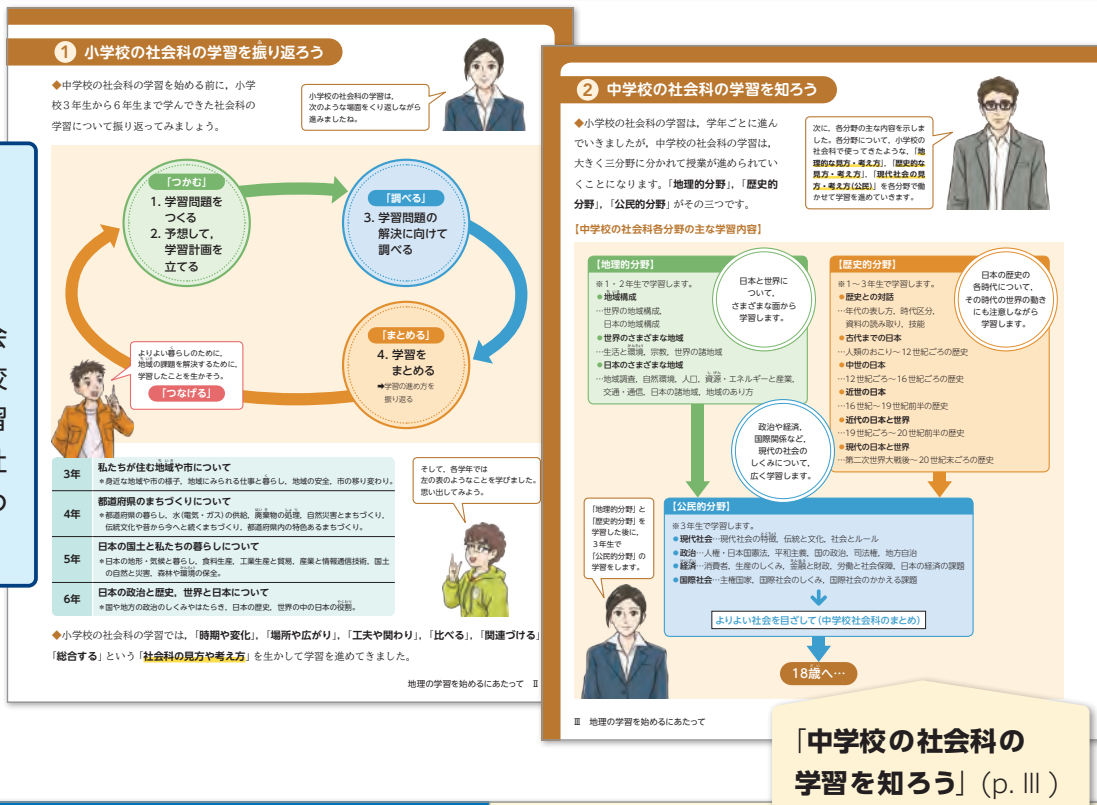
3分野とも、小学校社会の学習を振り返る部分を設けることで小学校の社会科からの円滑な接続を、高等学校へのつながりでは中学校で身に付けなければならない知識・技能がそれぞれ確実に定着できることで、スムーズな接続を図ることができる教科書になっています。

◆小学社会から中学社会への、よりスムーズな連携。

「地理の学習を始めるにあたって(p. I~IV)」を設け、新しく始まる中学社会の学習を前に、小学社会の振り返り(p. II)と中学社会の紹介(p. III)をわかりやすく示すことで、生徒の学びの接続を図りました。

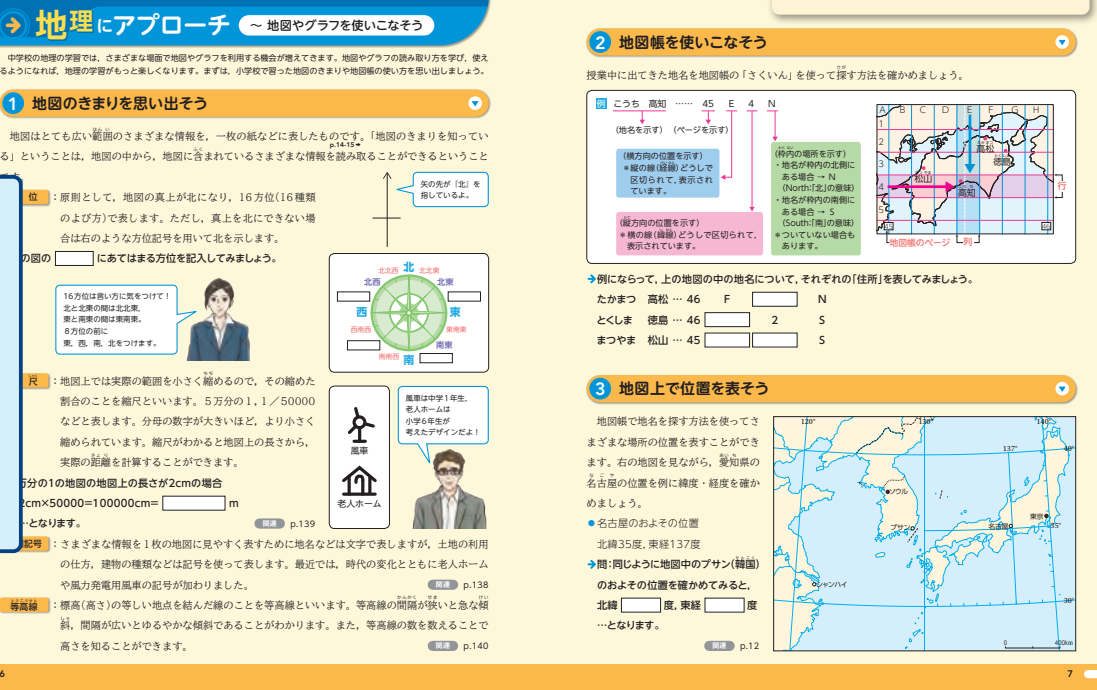
1 「小学校の社会科の学習を振り返ろう」(p. II)

ここでは、小学校の社会科の学習方法や、小学校社会科でどのような学習をしてきたか、そして「社会科の見方・考え方」についても振り返ります。



2 次に、「地理にアプローチ」(p.6~8)

では、これまで小学校で学んできたことを具体的に振り返ります。地図のきまりや、地図帳の使い方などを復習することから始めます。



3

いよいよ本時の学習です。第1時間目、「身近なものから見える世界(p.10~11)」では、身近なもの(タピオカ)を通して、世界とのつながりを探っていくことから始めます。生徒が地理に苦手意識を抱かないよう、身近な事例から授業に入れるように工夫しました。

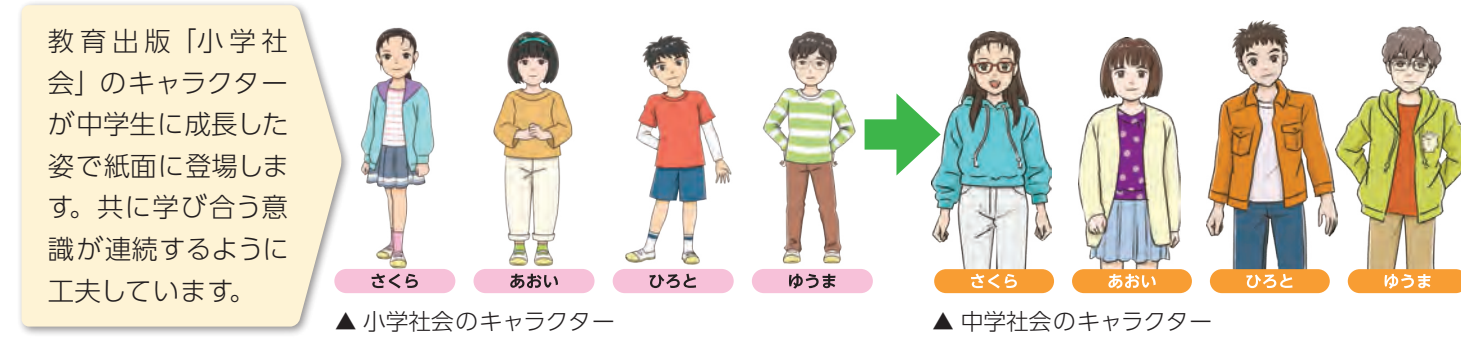


▲ p.10-11

4

小学校の社会科を振り返る作業がそれ以降の学習場面でも出てきます。第1編は、地理的分野のウォーミングアップの役割も兼ねています。

右上: 「地理の技」 「テープを使って地球儀上で方位と距離を確かめよう」 [p.14]

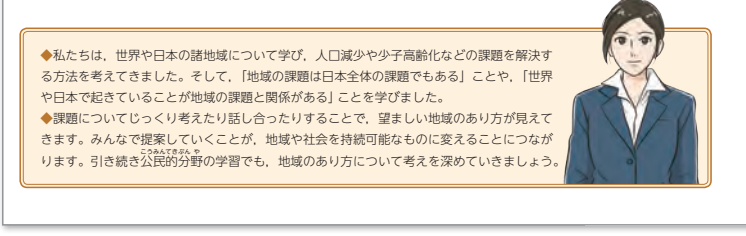


◆中学から、高校へ

着実に地理的技能が身につく工夫をし、また高校で重点的に扱わない日本地誌については、特に「日本の諸地域(p.173~272)」に十分なページ数を割いています。



▲ p.281

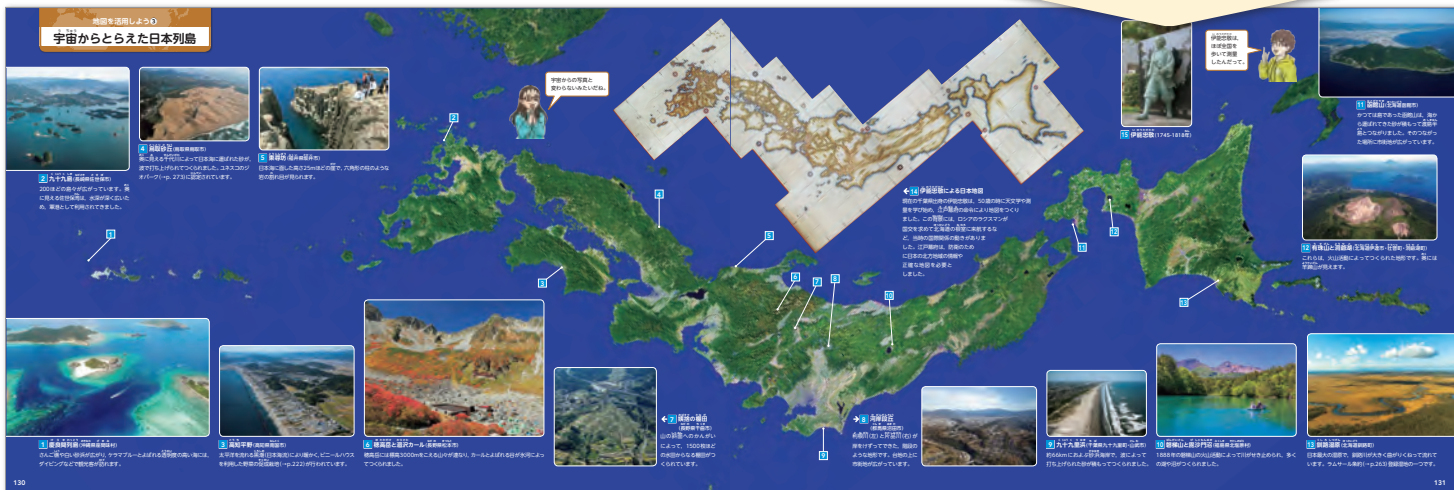


3 自ら学ぶ力を支える紙面・内容の工夫

すべての生徒にとって使いやすく、自ら学びに向かう力を喚起するさまざまな工夫を施しており、グループでの学習はもちろん、一人でも学びを深めることができる教科書です。

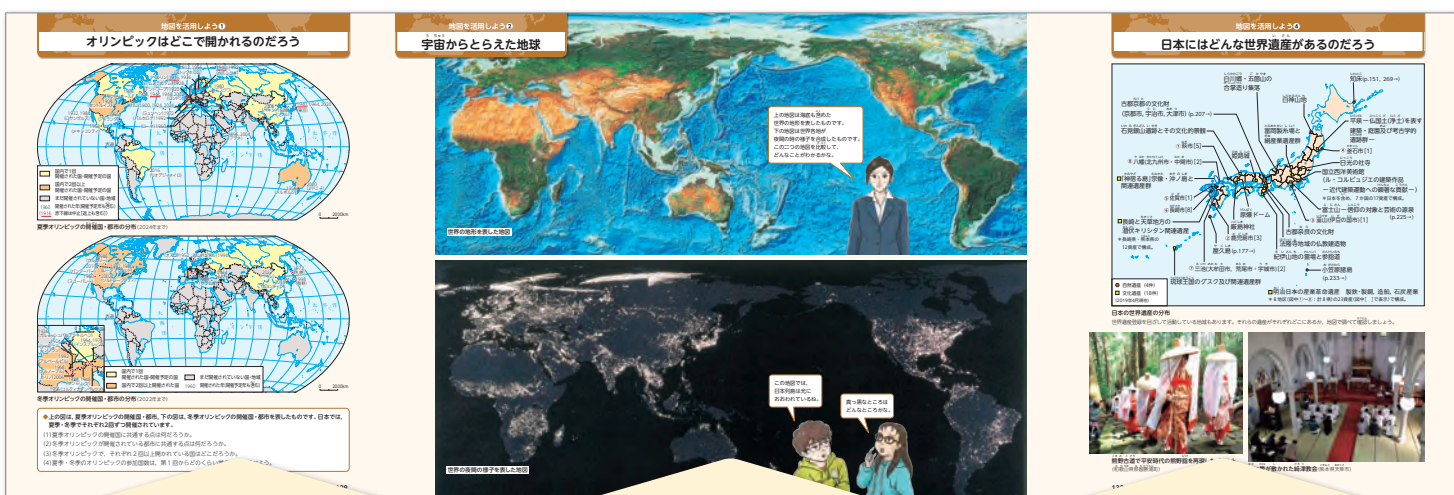
本時ページ以外にも、記述を補い、生徒の興味・関心を引きつける豊富な写真・図版などからなる資料ページがあります。これらを活用することで、さらに地理の学習を深めることができます。

「宇宙からとらえた日本列島」【p.130-131】日本全体の地形を俯瞰するとともに、「伊能忠敬の日本地図」とあわせて歴史学習との関連も図れます。



世界と日本の学習のあいだの折り込み資料

8ページに渡る、大きく広げることができる、資料性の高いグラビアページです。世界・日本両方の学習に役立てることができます。



「オリンピックはどこで開かれるのだろう」【p.129】話題性のある世界の夏季・冬季のオリンピックの開催地を、世界地図から確認できます。

「宇宙からとらえた地球」世界の地形を表現した地図、世界の夜間の様子を表現した地図、ともに本文と連動させて活用できる資料です。

「日本にはどんな世界遺産があるのだろう」【p.132】日本での登録が続く世界遺産について、すべての事例を掲載しています。

用語解説

●用語解説 (pp.42, 115) ... ●用語解説 (pp.151, 184, 222) ...

世界の国々のあらし

国名	面積	人口	GDP	人口GDP	順位	国名	面積	人口	GDP	人口GDP	順位
1 アメリカ合衆国	9,970,600	310,989,000	19,492,000,000	62,872	181	11 アイスランド	103,000	340,000	1,600,000,000	17,000	278
2 ブラジル	8,511,965	207,145,000	15,500,000,000	72,424	182	12 スリランカ	65,610	21,000,000	1,200,000,000	17,000	279
3 フランス	643,801	65,390,000	2,700,000,000	41,290	183	13 ベトナム	331,689	80,000,000	1,700,000,000	21,000	280

▲ p.282

▲ p.288

▼ p.28-29

巻末の、充実の用語解説と世界と日本の統計資料。難解な用語や補足説明の必要な箇所には巻末に丁寧な用語解説を付けました。統計資料も世界・日本をそれぞれ掲載しています。

「世界の国々のあらし」【p.288-289】と、「日本の都道府県のあらし」【p.290-291】も掲載しています。

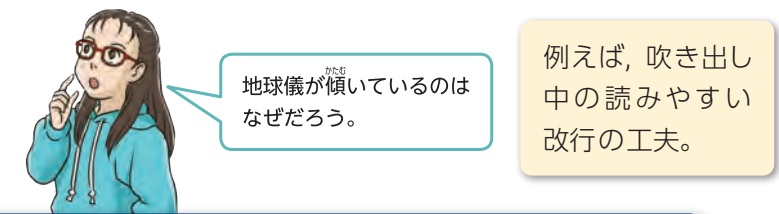
第2編 世界のさまざまな地域

第1章 世界の人々の生活と環境

「まなびリンク」QRコードとウェブサイトのスクリーンショットが示されています。

インターネットを活用して学びを広げることができる「まなびリンク」

章・節の扉ページに「まなびリンク」を設けました。教育出版のウェブサイトから、学習に役立つさまざまな情報にアクセスすることができます。※無料で利用できますが、通信料がかかります。また、端末の操作やインターネットの利用のルール、情報リテラシーについては適宜ご指導ください。



特別支援やユニバーサルデザインの視点を大切にしたい教科書づくり

教育のユニバーサルデザインの実現にむけ、埼玉大学の名越齊子先生に社会科全体を監修していただきました。より多くの生徒が学びやすいように、レイアウトや配色、書体などの表現を工夫しています。

図やグラフなど、教科書中の表現には、色覚の個人差を問わず、より多くの人に見やすいカラーユニバーサルデザインを取り入れています。

本文や注など、教科書中の文章には、見やすく読みましがえにくいユニバーサルデザインフォントを使用しています。

